

## なみ 41号

わたしがすき  
なかがすき  
ふるさどがすき



## 「令和の授業づくり講座」公開授業研究会の開催

11月27日に5・6年生が、なんと、50名以上の参観者の中、算数科の授業を公開しました。教室にはとても参観者が入れないので、体育館での授業となりました。なぜ、こんなにも注目を集めたかという、「複式学級」であること、「ICTクラウドを効果的に活用する授業をめざす」という趣旨があったからだと思います。高知県には、複式学級を有する学校が、高知県全体の約34%近くあります。複式学級において、どのように授業を進めていったらよいかを学びたいという先生が多くいるということです。また、今後は筆記用具のような扱いになるともいわれているICT(PC)を、実際の授業でどのように活用していくかということに関心があったのではないかと考えます。

5年生は、「仮の平均の考え方について、グラフや式を用いて説明する」、6年生は「比例の関係を活用した問題解決の方法を考え、表や式を用いて説明する」という目標にむかって、学習リーダーを中心に学びを進めていきました。

参観者からは、「児童の役割が明確で、自分達で学習を進めることができている」「ICTを使うことに慣れている」といった感想をいただきました。子ども達は、緊張をしたかもしれませんが、グループや個人で説明したり、意見を言ったりできていました。さすが、音楽会に続き、本番に強い吉川小学校です。みんな落ち着いて授業ができました。

参観者からいただいた、様々なご意見を真摯に受け止め、今後も授業力向上を目指していきます。



## 介助犬の学習に1・2年生が参加

11月29日に、赤岡中学校で介助犬の学習がありました。赤岡中学校から、小学校も参加しませんか？と声をかけていただき、1・2年生が参加しました。

介助犬ユーザーからは、介助犬がいることによって、安心して生活ができることを話してもらえました。

介助犬のロイくんは、介助犬ユーザーの代わりに落ちた物を拾ったり、隠した携帯を届けたりする姿を見せてくれたりしました。介助犬は高知にはまだいないそうです。たくさんの方に介助犬について知ってほしいということです。

